

松監事一第23号  
令和元年8月30日

松本市今井財産区  
管理者 松本市長 菅 谷 昭 様

松本市監査委員 太 田 由 夫  
同 竹 本 祐 子  
同 中 島 昌 子

平成30年度松本市今井財産区特別会計決算審査意見について

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された、平成30年度松本市今井財産区特別会計歳入歳出決算とその附属書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

# 平成30年度松本市今井財産区特別会計歳入歳出決算審査意見

## 第1 審査の対象

平成30年度松本市今井財産区特別会計歳入歳出決算

## 第2 審査の期間

令和元年6月5日から令和元年8月26日まで

## 第3 審査の方法

地方自治法第296条の5第1項の規定による財産区運営の基本原則に基づき、予算の執行状況、会計処理の適否、計数の正否、財産の管理状況等について検証し、審査を実施しました。

## 第4 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、いずれも法令の規定に準拠して作成されており、記載数値については、関係諸帳簿及び証書類と照合の結果、いずれも符合し、正確であると認められました。

なお、決算の概要及びこれらに対する意見については、次に述べるとおりです。

### 1 決算の概要

#### (1) 総括

予算現額202万円（前年度対比2万円、1.0%減）に対し、歳入の決算額は201万5,172円（前年度対比8,397円、0.4%増）、歳出の決算額は115万2,995円（前年度対比12万4,509円、12.1%増）で、形式収支は86万2,177円（前年度対比11万6,112円、11.9%減）となっています。

なお、翌年度へ繰り越すべき財源はありませんので、実質収支も形式収支と同額の86万2,177円の黒字決算となっています。

## 決 算 収 支

(単位:円、%)

区 分 \ 年 度	30 年 度 (a)	29 年 度 (b)	比較増減 (c)=(a)-(b)	増減率 (c)/(b)
予 算 現 額	2,020,000	2,040,000	△20,000	△1.0
歳 入 決 算 額	2,015,172	2,006,775	8,397	0.4
歳 出 決 算 額	1,152,995	1,028,486	124,509	12.1
歳入歳出差引額(形式収支)	862,177	978,289	△116,112	△11.9
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	0	—
実 質 収 支	862,177	978,289	△116,112	△11.9

### (2) 歳入

収入率は、予算対比 99.8%、調定対比 100.0%で、歳入の主なものは、寄附金 103 万円、繰越金 97 万円です。

決算額は、前年度と比較して 8,397 円(0.4%)の増加となっています。これは、寄附金が増加したことなどによるものです。

## 歳 入 状 況

(単位:円、%)

区 分 款 別	予算現額	調 定 額	収入済額	収 入 率		収入済額 構成比
				予算対比	調定対比	
財産収入	10,000	877	877	8.8	100.0	0.0
寄 附 金	1,020,000	1,036,000	1,036,000	101.6	100.0	51.4
繰 越 金	970,000	978,289	978,289	100.9	100.0	48.5
諸 収 入	20,000	6	6	0.0	100.0	0.0
歳入合計	2,020,000	2,015,172	2,015,172	99.8	100.0	100.0
29 年 度	2,040,000	2,006,775	2,006,775	98.4	100.0	—
比較増減	△20,000	8,397	8,397	—	—	—
増 減 率	△1.0	0.4	0.4	—	—	—

※収入済額構成比について、四捨五入しているため、各項目を足しあげても、100.0%にはなりません。

### (3) 歳出

執行率は、57.1%で、歳出の主なものは、財政調整基金積立金 49 万円、総務費の負担金、補助金及び交付金 20 万円です。

決算額は、前年度と比較して 12 万 4,509 円（12.1%）の増加となっています。これは、総務費の選挙費が増加したことなどによるものです。

#### 歳 出 状 況

(単位：円、%)

区 分 款 別	予算現額	支出済額	不用額	執行率	支出済額 構成比
議会費	180,000	139,100	40,900	77.3	12.1
総務費	960,000	837,330	122,670	87.2	72.6
農林水産業費	530,000	176,565	353,435	33.3	15.3
予備費	350,000	0	350,000	—	—
歳出合計	2,020,000	1,152,995	867,005	57.1	100.0
29年度	2,040,000	1,028,486	1,011,514	50.4	—
比較増減	△20,000	124,509	△144,509	—	—
増減率	△1.0	12.1	△14.3	—	—

## 2 財産に関する調書

### (1) 公有財産

土地の年度末現在高は、山林 4,260,536 m<sup>2</sup>で、年度中の増減はなく、立木の推定蓄積量は、1,143 m<sup>3</sup>増加し、70,607 m<sup>3</sup>となっています。

出資による権利は、松本広域森林組合への出資金 19 万 4,800 円で、年度中の増減はありません。

### (2) 基金

財政調整積立基金の年度末現在高は、926 万 9,308 円で、前年度より 49 万 877 円増加しています。

## 3 監査委員の意見

本財産区の運営は、地区住民からの寄附金が主な財源になっていることから、公民館・育成会などと共催で地区住民の理解を得る取組みを行っています。財産区が地区住民に理解され、関心を深めてもらえるように、このような取組みを今後も継続して行うとともに、限りある財源の中で山林の保護育成に努めてください。